



# 導き出すICT化の効果(1/2)

職員満足度UP

やりがいの醸成

患者様サービスの質・量の向上

患者様満足度UP

課題	ICT化でできること
<p>1.業務に付随する記入/転記作業量が膨大かつ煩雑 ・医師指示を受ける役割により必要な情報が異なる為、さまざまな形に変換記録 本来の業務以外の作業時間が増大し、作業の質が低下</p> <p>2.カルテの作成/準備/移動/保管に伴う手間と時間が膨大 ・複数カルテの存在 業務の進行が妨げられ患者待ち時間が増加</p> <p>3.院内で共通利用する設備/情報の一元管理が困難 ・各予約、受付、病床利用が台帳などで管理 重複・間違い・記入漏れなどで業務に支障</p>	<p>1.発生源入力による転記作業の廃絶 診療録の電子化機能/オーダーリング機能/看護支援機能 電子カルテ</p> <p>2.紙カルテに付随する作業量と保存場所の低減 診療録の電子化機能 電子カルテ</p> <p>3.各予約・受付の一元管理による利便性向上 予約受付機能・入院管理機能 電子カルテ</p>